

病気・ケガに  
一定期間  
備える。



将来の資金を  
蓄える。



がんを手厚く保障。



通院に備える。



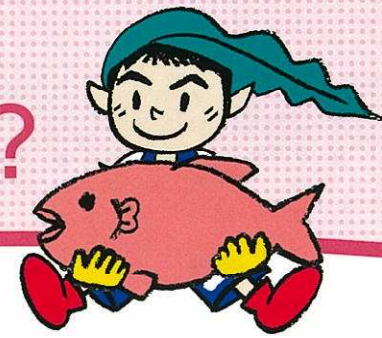
海難・交通事故を  
上乘せ保障。



生活習慣病や女性疾病を  
手厚く保障。



# 備えの必要性について、考えてみませんか？



## 備えのかたちは人それぞれです。

働き方や家族構成など、ひとによってさまざまな生き方と保障ニーズがあります。たとえば下の例は、お子さまが生まれたばかりの30歳男性が、お子さまの自立(大学卒業)や、自身の還暦までをしっかりと保障し、満期共済金も活用できるプランです。



**心配事** 自分に適した保障を設計できるだろうか…?

## 生活習慣病の患者数。

食生活の乱れ、運動不足、喫煙等によって引き起こされるといわれる生活習慣病。死因の上位を占める**生活習慣病を患っている方が、全国にたくさんいます。**

主な生活習慣病による総患者数

がん	162.6万人
糖尿病	316.6万人
脳血管疾患	117.9万人
心疾患 (高血圧性のものをのぞく)	172.9万人
高血圧性疾患	1,010.8万人

いわゆる脳卒中は、入院が長引く場合があります。

平均入院日数	
くも膜下出血…	119.6日
脳内出血 ……	127.4日
脳梗塞 ……	90.6日

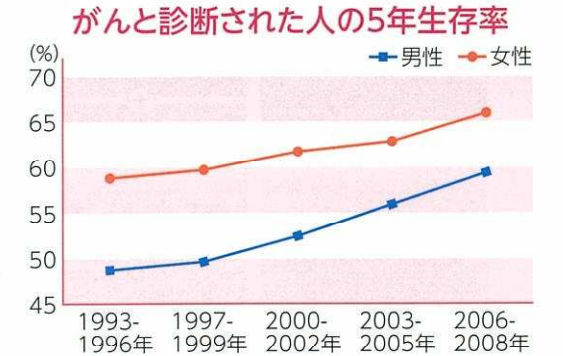
出典：厚生労働省「平成26年患者調査」

**心配事** 生活習慣病の備えが手薄ではないだろうか…?

## 日本人の約2人に1人\*がかかる病気、がん。がん診断後の生存率が上がっています。

\*公益財団法人 がん研究振興財団「がんの統計'17」

医療技術の進歩等により、がんと診断されてからの5年生存率が増えています。治療に専念するために、**入院・手術・放射線治療等の備えが必要**です。



国立がん研究センター 地域がん登録による生存率データ(1993~2008)をもとに作成

**心配事** お金の心配をせずがん治療に専念したい…。

その**心配事**に、JF共済がお応えします!



## 貯蓄しながら、万一・病気・ケガに備える。

満期時には満期共済金をお受け取りいただけるので、一定期間の保障をしながら生活スタイルにあわせた資金造成ができます。

### ライフプランに合わせて自在に設計

ご自身のライフプランに合わせた保障内容はもちろん、共済期間・共済金額(満期共済金の額を変更することにより、共済掛金の調整が可能です。)をお選びいただけます。

## 定期満期共済

+ 医療共済

### 貯蓄と保障

一定期間の保障をしながら、満期時には満期共済金をお受け取りいただけます。

加入年齢 > 0歳~75歳 5・10・15・20・25・30年満期



中途給付共済

+ 医療共済

### 3年ごとに給付金

一定期間の保障をしながら、満期共済金のほかに3年ごと(ご契約から3年・6年・9年目)に給付金があります。

加入年齢 > 0歳~68歳 12年満期